

広  
報

# びらとり 9

2020  
No.697

ポツルの家  
ニ風谷アイヌ資料館



第51回 チプサンケ (縁結びの石祭り) 8月23日

# 平取高校

## 70周年とこれから



平取高校は、今年開校70周年を迎えました。近年、少子化などにより生徒が減少するなか、町と連携しながら独自の先進的な授業に取り組んできました。平取高校のこれまでの歩みを振り返り、そして、これからの展望します。

### 「ICT教育」で備える

これからの時代に  
「ICT教育」で備える

平取高校では現在、ICT教育を積極的に導入しています。コンピュータやタブレット、スマートフォンなどを授業に取り入れることでの効率化や、教育の向上を目指しています。授業では、生徒全員がタブレットを使用することができます。校内は、WiFi環境も整っており、常にICT機器に触れることで、情報通信技術への精通が求められる時代に即した人材を育てています。



ICT教育による画面越しの授業

プレゼンテーションソフトウェアを使い、生徒が整然としたプロポーザルを学ぶ授業、就業に直結するワープロソフト、表計算ソフトを学習する授業などが行われ、卒業後において現代社会に適應する能力、技術を身につけています。

平成29年度より、文部科学省より指定を受け、生徒に特色のある新しい教育的取り組みを試験的に行い研究する学校として、遠隔授業の「研究開発学校」にも指定されています。

リモートによる授業は、注目度の高いこれからの教育形式です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、登校できない日々が続きましたが、ICT教育が大いに役立ち、生徒たちは、自宅でのリモートによる授業をこなし、スマートフォンに届いた課題に取り組んでいます。

また、平高生は町運営の「びらとり義経塾」を無料で利用することが出来ます。そのため多くの生徒が塾に通い、将来の希望をかなえるため進学や就職に向けて日々勉強に励んでいます。

### 「ぶらっ」の美味しさ

商品開発や給食レシピ開発などを行う「トマトクラブ」では、平取で採れた野菜、和牛、黒豚等を使った料理の研究が行われています。考案されたメニューは、「平取町食育推進計画」の一環として、町保健福祉課や教育委員会との連携により、数か月に一度、保育園、小学校、中学校に「ニシパランチ」として提供されます。



弥生保育所でのニシパランチ試食

### 少人数で質の高い教育を

少子化の影響で、生徒数は減少傾向にあります。町内の中学校2校から平取高校に入学する生徒は毎年15人前後で、他町からの入学を合わせ20人前後になります。

平取高校では町と連携しながら、在校生が学びやすい環境、質の高い教育とそれらをサポートする体制づくりに取り組んでいます。

### 主な平取町からの支援

- ① 遠距離通学生徒通学費補助
- ② 各種資格検定料等補助（資格検定料、模擬試験料の助成）
- ③ 介護職員初任者養成研修講座（受講補助）
- ④ 制服等購入費補助
- ⑤ 部活動費補助
- ⑥ 見学旅行参加費補助
- ⑦ 新入学祝品贈呈
- ⑧ 町有バス利用貸出
- ⑨ 学力向上サポート（休日等における学習補助講師派遣等）
- ⑩ 平取高校教育振興会補助

### 平取高校の現在

生徒数	1 学年 男子 5名 女子 14名 計 19名
	2 学年 男子 18名 女子 10名 計 28名
	3 学年 男子 7名 女子 14名 計 21名
全 体	男子 30名 女子 38名 計 68名
教員数	13名（管理職含む）
	4名（事務+校務補）
部活動	バドミントン 5名
	バレエポール 9名
	書道 5名
	ボランティア 11名
	トマトクラブ 12名
計	42名

### 夢をかなえる 平取高校



石若 拓哉 校長

町と連携しながら、生徒が社会人として求められる主体性や実践力を高める教育活動を展開しています。具体的には「進学」「教養」の2コースを設置し、社会の変化や生徒の多様なニーズに対応した魅力ある学校づくりを進めています。コースとは別に、介護職員初任者（旧ホームヘルパー）研修を受講することができます。修了者には、介護職員初任者研修修了証が授与されます。

地域の教育力を積極的に活用していることにも注目してほしいです。「トマトクラブ」の活動のほか、二風谷アイヌ文化博物館などと連携した「地域研究」など、地元の各機関の協力を得て、様々な活動を行っています。「ボランティア部」の活動は、奉仕の精神で少しでも地域への恩返しになっていければうれしく思います。

現在、学校の魅力を増やす新たな組として、新しい部活動の創設に向けて準備を進めています。

10月2日(金)には、創立70周年の記念と地域への感謝の意を込めて花火を打ち上げる予定です。楽しんでいただければ幸いです。

5月1日から6月25日にかけて応募がありました第4回「びらとり馬の絵コンテスト」の入賞者が決まり、表彰式が8月20日にふれあいセンターで行われました。このコンテストは、子どもたちが馬の絵の制作を通じて馬への親しみをもち、馬産地としての文化に触れてもらうことを目的に開催されています。

入賞者の皆さんに感想を聞きました

影のつけ方や濃さを考えて色を塗るところを工夫しました。色を重ね過ぎないように気をつけました。草を塗るのが大変でした。

受賞できて、多くの人から褒められたり、声をかけてもらったことが嬉しかったです。「びらとり温泉ゆから」の宿泊券がもらえて嬉しいです。



平取町軽種馬生産振興会 会長賞 入賞  
振内小学校 富田 凜さん

スパッタリング（筆に絵の具をつけ、しぶきを飛ばして色を塗る画法）を練習して、地道に型を作りました。型を外した時、馬の形になったのが一番嬉しかったです。またみんなで合作したいです。



平取町 町長賞 入賞  
二風谷小学校  
笠原 優菜さん 菊地 あんりさん 貝澤 心美さん

草原を上手く描けたところが自分でも気に入っています。頑張った青空と馬の色合いを調整して、きれいに見えるよう工夫しました。



JAびらとり賞 入賞  
平取小学校 柏原 美月さん

頑張った馬の絵を描きました。鬣（たてがみ）が特に難しく時間がかかりました。何回も描き直しましたが、最後に良い作品ができて満足しています。



平取町教育委員会 教育長賞 入賞  
平取小学校 原田 華央さん



～受賞者の皆さん～  
おめでとうございます！！

びらとり  
長寿者番付表

令和2年9月1日現在 (敬称略)

西

東

寿

お元気で長生きしてください

大関 101歳	関脇 100歳	小結 99歳
池本 操	奥村 フジ	佐藤トメノ
本町	振内町	貫気別

横綱 102歳	関脇 100歳	小結 99歳
菅原喜美子	中西 ミツ	野村さかゑ
苧菜	振内町	幌毛志

前頭一 98歳	前頭二 97歳	前頭三 96歳
村上ヤスエ	落合あさゑ	山田 哲雄
苧菜	去場	本町

前頭一 98歳	前頭二 97歳	前頭三 96歳
穂積ス才子	佐藤 重美	高橋 ミヨ
振内町	振内町	川向

前頭四 95歳	前頭五 94歳	前頭六 93歳
高野ちゑの	川端フミ子	井内 清夫
紫雲古津	岩知志	本町

前頭四 95歳	前頭五 94歳	前頭六 93歳
山岸 雅子	戸津川アヤ	鹿糠 ツヤ
本町	岩知志	苧菜

	男	女	計
100歳以上	1	3	4
95～99歳	5	25	30
90～94歳	29	70	99
計	35	98	133

平取町在住の90歳以上の方  
(単位：人)

## 7/28 シシリムカ文化大学

新型コロナウイルス感染症の影響により延期されていた「シシリムカ文化大学」が、感染症対策を講じながら中央公民館大ホールで開催されました。シマフクロウの調査、保全の専門家である竹中健氏（シマフクロウ環境研究会代表・学術博士）を講師に招き、「シマフクロウが身近にいる森づくりマチづくり」と題した講座では、シマフクロウが

どんな鳥なのか、地域環境や文化にとってどのような存在なのかを分かりやすく学ぶことができました。道の森林管理局石狩森林管理署長で、前日高北よりコメントがあり、国有林野での「21世紀・アイヌ文化伝承の森プロジェクト」との結び付きなど、参加者の理解が深まる講座となりました。



## 8/4 高齢者見守り活動の協定を締結

高齢者等が安心した生活を継続するため、地域と連携し、高齢者の見守り、安否確認を確立することを目的に、道南バス株式会社平取営業所（所長小野寺秀夫氏）と「平取町における高齢者等の地域見守り活動に関する協定」を締結しました。

バス乗車時の高齢者等に異変が起きた場合、業務に支障がない範囲で町に連絡（急病、事件性のあるものは警察、消防に連絡）をいただいたり、行方不明者の捜索に協力いただく内容となっています。



## 8/5 ホツカイドウ競馬「GrounDay」

門別競馬場において、「丸」と一日びらとりDayが開催されました。例年であれば、お楽しみ抽選会や、特産品の直売店などが出店され、会場全体が「びらとり」一色となりますが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、イベントは開催せず

に無観客のなか、レースのみでの開催となりました。全12レースのすべてに平取町に関係する名前を冠し、スタート前には町のPRがアナウンスされました。



## 8/14 義経神社例大祭

今年の義経神社例大祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年の催し物は自粛し、神社関係者のみで行事を行いました。初の試みとして「悪疫退散」の意味合いを込めたナイアガラ花火を行い、奉納行事と合わせてその様子が動画配信サイトに「YouTube」でアップロードされました。この動画は、現在も「YouTube」で見ることができ、アプリなどから「義経神社」で検索してみてください。



## 8/23 チプサンケ

第51回チプサンケが行われました。アイヌ語で「舟おろし」を意味する「チプサンケ」は、舟に魂を入れるための進水の儀式です。「カムイノミ（神に祈る儀式）」の後、沙流川の二風谷ダム下流左岸で、「チプ（丸木舟）」での川下りを楽しみました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、乗船者を町内者に限り、40名程度で実施しました。踊りも平取アイヌ文化保存会の方のみで行いました。当日は晴天に恵まれ、チプサンケは成功裏に終了しました。



## 8/29 イオル自然体験会

水辺のイオルをめぐる体験交流事業として、「イオル自然体験会」が親水公園付近の水辺で行われました。水辺にはドジョウやヤゴのほか、絶滅危惧種のゲンゴロウの姿もみられ、参加者を喜ばせていました。

水辺の見学終了後は、二風谷のチセに移動し、トマ（こぎ）編み体験が行われました。参加者は指導を受けながら、交代でトマを編む作業を体験しました。最後にはシト（団子）を全員で試食して、体験会は終了しました。



## 9/1 シェイクアウト訓練

防災への意識を高めるため、9月1日(火)の「防災の日」にふれあいセンターで「平取町シェイクアウト2020」が開催されました。全国一斉に、決まった時に地震から身を守る行動をとる取り組みである「シェイクアウト」に参加した後、町の職員によるコロナ禍での避難所開設訓練として、距離をとりながら「段ボールベッド」の組み立て、発電機の作動手順の確認などが行われました。



## 9/8 日高西部消防警備合同訓練

平成30年北海道胆振東部地震災害を教訓とした合同訓練に、日高西部消防組合平取消防署が参加しました。

日高町、北海道警察本部機動隊、北海道札幌方面門別警察署など計8機関より約90名、災害救助犬2頭が参加し、日高西部管内において土砂災害が発生し、防災関係機関が集結した際の現場指揮体制、部隊運用および人命救助活動が展開されました。

今後も、大規模災害発生時に各防災関係機関が円滑に災害対応を図れるよう、連携体制、危機管理体制ならびに災害即応能力の強化・醸成・構築に向け、取り組みが確認されました。



## 感謝状を贈呈させていただきました



(株)小林組(代表取締役 小林 史明氏)より地域貢献活動として、アイヌ文化情報センター職員駐車場の造成、整備(敷砂利)、誘導看板の設置をしていただき、町長から感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。



北海道電力ネットワーク(株)富川ネットワークセンター(所長 坂田 勝宏氏)の皆さんに地域貢献活動として、芽生すずらん群生地の保全育成のため、敷地内の高刈り業務をしていただきました。

今年のすずらん観賞会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、来年に向けて保全・整備が行われています。

町長より感謝状が贈呈されました。ご厚意に感謝いたします。

# 教育委員会からのお知らせ

## 親子で体験！ダンボールオープンづくり



ダンボールオープンづくり

8月29日(土)中央公民館において、親子公民館講座「親子でつくろう！ダンボールオープンづくり」が開催され、7組22名の親子が参加しました。講座では、ダンボールオープンの作り方や安全な使い方、調理方法を学びました。

教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年3月から社会教育事業を休止していましたが、当日の検温やマスクの着用、ソーシャルディスタンスをとるなど、感染症対策を徹底しながら事業を



ダンボールオープン

実施しました。

親子でアルミ箔をダンボールに貼付け、針金で焼き棚をつけてオープンをつくり、ピザを実際に焼いて使い方を学びました。制作したダンボールオープンは、各自で持ち帰り家庭で楽しんでもらうことにしました。

参加者からは、「公民館の講座がなくて寂しかったので参加できてうれしい」、「つくる課程が楽しくて、親子での交流を深めることができた」、「ダンボールで焼いたのに、家でつくるピザよりもおいしい」などの感想が寄せられました。コロナ禍ではありますが、今後も親子の絆を深める講座を開催していきます。



使い方の説明

## 貫気別スポーツまつり「ゲートボール大会」

9月1日(火)に貫気別地区スポーツまつり「ゲートボール大会」が開催されました。

前日までは悪天候でしたが、大会当日には雨も上がりまして、また、残暑が厳しい日が続いていましたが、この日は晩夏らしい過ごしやすい気温で、絶好のゲートボール日和となりました。今大会には総勢18名の選手が参加し、楽しみながら日頃磨いた技を競い合いました。

大会の参加者が年々減少していたことから、今年度、新た



な試みとして本町地区ゲートボール部が招待されました。交流を深めながらも白熱した試合ができたこと、参加した皆さんにも大変好評でありました。

# 図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ~ 18:00  
土・日曜日 9:30 ~ 17:00

○休館日 月曜日・祝日  
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



## 新着図書

### 【小説・エッセイ】

『ビブリア古書堂の事件手帖Ⅱ 扉子と空白の時』／三上延  
『二百十番館によろこ』／加納朋子  
『スキマワラシ』／恩田陸  
『ハリネズミは月を見上げる』／あさのあつこ  
『希望の峰マカルー西壁』／笹本稜平  
『図書館の子』／佐々木譲  
『破局』／遠野遙  
『口福のレシピ』／原田ひ香  
『ほんとうのリーダーのみつかけかた』／梨木香歩  
『ページ』／谷川俊太郎

### 【児童書】

『トクベツな日』／白矢三恵  
『エルシーと魔法の一週間』／ケイ・ウマンスキー  
『いのちを救う災害時医療』／森村尚登  
『加藤英明、カミツキガメを追う!』／加藤英明

### 【医学・社会・家庭】

『症状で見分ける家庭医学事典』／マーク・アイゼンバーグ  
『腎機能 慢性腎臓病・腎症』／文響社  
『これってホルモンのしわざだったのね』／松村圭子  
『脱プラスチックへの挑戦』／堅達京子  
『世界からコーヒーがなくなるまえに』／ペトリ・レッパネン  
『小学校6年分の算数が教えられるほどよくわかる』／小杉拓也  
『読むソゾゾ』／ワニブックス  
『物語の海を泳いで』／角田光代

### 【絵本】

『じゃない!』／チョーヒカル  
『つるかめつるかめ』／中脇初枝・文 あずみ虫・絵  
『きつとどこかに』／リチャード・ジョーンズ  
『かしたつもり×もらったつもり』／かさいまり作 北村裕花・絵

## ※ 図書ワゴン運行予定 ※

10月1日(木)  
【振内地区】10:00～12:00 山の駅ほろしり館  
【貫気別地区】14:00～16:00 貫気別生活館  
■ 貸出期間は次回の巡回日までになります。  
■ 毎月第一木曜日に運行します。



## 図書館カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ は休館日です

## ◆ 図書館からのお願い ◆

- 発熱やせきの症状があるなど、体調がすぐれない場合は、来館を控えてください。
- 入館の際は、「マスクの着用」「手指の消毒(手洗い)」をお願いします。
- 「3密」防止にご協力ください

## おすすめ紹介



『ことども六法』／山崎聡一郎著 (弘文社)

「ことども…」というタイトルですが、条文とその解説がわかりやすい語り口に書き直されているので、法律の入門書として大人の方にもおすすめしたい本です。従来の六法に加えて「少年法」や「いじめ防止対策推進法」が取り上げられ、特に本の最後には「いじめで悩んでいる君に」という著者からの強く優しいメッセージが書かれています。ご一読を!

【問合せ先】 平取町立図書館  
TEL 01457-4-6666  
FAX 01457-4-6871  
メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

# すこやかだより

保健福祉課からのお知らせ

## 秋に気を付けたいこと！ 元気に冬を迎えるために

夏が過ぎ、秋に向かい気温が低くなるこの時期は、落ちていた食欲が戻り、つい食べ過ぎることで、体重が増えてしまいがちです。

今回は、秋から冬に向けての健康管理に役立つ情報をお知らせします。元気に冬を迎え、すこやかに過ごしましょう。

### ○食べ過ぎ注意

新型コロナウイルス感染症の影響で、お家で過ごす時間が長くなることで、間食も増加しがちです。長期的な食べ過ぎは血圧、血糖値、コレステロールが上昇するなどの悪影響を引き起こし、生活習慣病の発症につながります。まず、「適正体重」を維持することを意識しましょう。食べ過ぎないように心がけるほか、運動することも肥満予防に重要です。また、「スポーツの秋」を楽しんではいかがでしょうか。

## 適正体重を計算してみましょう。

BMI(肥満度を表す体格指数) 22が適正体重と言われ、統計的に最も病気になりにくい体重とされています。適正体重=身長(m)×身長(m)×22

### ○冷え予防

寒くなるに気になるところが「身体が冷えます」。秋は天気が変わりやすく、夜になると冷え込むなど、寒暖差が大きいです。身体が冷えるのは肩こりや頭痛、腰痛、不眠など様々な不調の原因となります。体の中でつくられるエネルギー(基礎代謝)が少ないと冷える感じがしやすい身体となり、特に女性は男性と比べると筋肉量が少ないため、生み出せる熱量も少なく冷えやすいと言われています。また、血流が悪いと作られた熱が全身に届かず、身体の冷えにつながります。

動をしましょう。体を温める食べ物(生姜・根菜類)を食べることや、お風呂の時は38～40度のお湯に浸かると効果があります。

乾燥対策  
暖房の使用により空気が乾燥すると、鼻や喉の粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザ等の感染症に罹りやすくなります。部屋の中では加湿器や洗濯物を干して湿度を50～60%に保つようにしましょう。

また、夏は暑さや喉の渇きで水分不足を自覚しやすいですが、冬は水分不足を感じにくくなります。しかし、空気の乾燥により呼吸や皮膚からも水分が蒸発しているため、気が付かないうちに水分が失われます。秋や冬でも、こまめな水分補給により喉の潤いを保つ必要があります。冷たい飲み物は胃腸を冷やし体温を下げるため、これからの季節は温かい飲み物がおススメです。



## ○免疫力アップ!

免疫力は菌やウイルスの感染、または重症化を防ぐ大切な機能です。生活が乱れ免疫力が低下すると、感染症に罹りやすくなります。バランスのよい栄養を摂り、しっかりと休養し、規則正しい生活を心がけてストレスを溜め込まないことで、免疫力が上がります。



新型コロナウイルス感染症対策に加えてインフルエンザにも気を付けながら「手洗い・うがい」をしっかり行い、この秋を健康に過ごしましょう。



【お問い合わせ先】  
保健福祉課 保健推進係  
TEL 4-6112

## まちの人口と世帯数

		(前月比)
人口	4,845 人	(- 17人)
男	2,365 人	(- 7人)
女	2,480 人	(- 10人)
世帯数	2,503 世帯	(- 6世帯)

※ 8 月末現在の住民基本台帳による

## 今月のワンショット

ファースト ペンギン カップ 3歳クラス  
(キックバイク) (9/12)



役場関係  
電話番号

- 平取町役場 ☎ 2-2221
- 総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- 産業課 ☎ 2-2223
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 観光商工課 ☎ 3-7703

ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111

- 保健福祉課
  - 保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
  - 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
  - 町民課 ☎ 4-6113
  - 児童館 ☎ 2-3026
  - 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
  - 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎ 2-3700
  - 図書館 ☎ 4-6666

- 平取町教育委員会
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085

役場振内支所 ☎ 3-3211

役場貫気別支所 ☎ 5-5204

- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
- 平取町外 2 町衛生施設組合 ☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード

## 楳の実吟社 俳句

騒がしき地球見下ろし天の川  
 扇風機漸く出番の日々となり  
 新絵本孫に教わる夏休み  
 空の顔泣くか笑うか入道雲  
 意気高き翁媪の盆句会  
 水遊び遊具はいらぬ園児達  
 ふざけ合ふねずみ火花に逃げる子等  
 西瓜喰ふ今日の新聞汚しつ  
 海鳴りの番屋で育ち鯛雲  
 栗の花叔父のあご髭思い出し  
 蛇蠅に尾の忙しき牧の馬  
 敗戦日もんべ姿の亡母恋し  
 仏前にどんと居座る大西瓜  
 井内 青風  
 内海 綾子  
 遠藤 紫光  
 川上 八重子  
 熊谷 厚子  
 柴田 紫梢  
 千葉 俊子  
 長野 新一  
 中道 サト  
 道政 サツ子  
 山崎 喜峰  
 吉野 千佳女  
 渡辺 正子

